

厚木市環境報告書

(平成 30 年度版)



みんなでつくる
自然環境と共生する
元気なまち

実施計画の実績（平成 29 年度）

基本目標 1 持続可能な地球環境の実現

【地球温暖化防止や循環型社会の構築を目指します】

地球を取り巻く環境問題に対応し、私たちの生命を守り、持続的に発展できる社会を形成するため取り組みます。

基本施策 1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現

【温暖化防止など、環境への負荷を減らすための取組を推進します】

<環境基本計画の指標>

No.	指 標
1	市域の太陽光発電の総出力量
2	市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合
3	市民満足度調査の数値『「地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる」と思う市民の割合』

1 再生可能エネルギーの導入

実施事業名	事業の内容	指標
スマートハウスの普及推進	スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。	再生可能エネルギーによる発電出力量 (kW/年)
公共施設への再生可能エネルギーシステムの導入推進	公共施設への太陽光発電を始めとする再生可能エネルギー等の計画的な導入を行います。	公共施設に設置した太陽光発電出力量 (kW/年)

2 省エネルギーの推進

実施事業名	事業の内容	指標
温暖化防止に関する普及啓発による省エネの推進	一般家庭における年間電力消費量を削減するため、環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを通じて、各推進主体の協働による温暖化防止の普及啓発を実施します。	電灯計基準年度 (H22年度) 比 (%)
【平成 28 年度事業完了】 防犯灯における LED 灯の設置・転換	新規で設置する防犯灯について、LED 灯を設置するとともに、既存の防犯灯の LED への転換を推進します。	LED 転換率 (%)
商店街街路灯の LED 灯への転換	商店街街路灯の LED 化に要する経費の一部を補助します。	補助件数 (基)
公共施設における省エネルギー化の推進	公民館の照明設備を蛍光灯等から LED 照明に交換し、温室効果ガスの排出を抑制します。	対象施設数 (館)

3 水資源の有効利用

実施事業名	事業の内容	指標
公共施設への雨水貯留槽の設置推進	費用対効果を踏まえながら、雨水貯留槽の設置を推進します。	雨水貯留槽が設置された公共施設数 (箇所)
節水の呼びかけによる上水使用量の抑制	張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行います。	公共施設における水の使用量 (m ³)

地球温暖化防止、再生可能エネルギーの利用促進、ごみの減量や資源化による循環型社会の構築に

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
18.2メガワット(H25年度)	25.0メガワット	20.2メガワット	19.5メガワット	96.5%
基準値(H22年度)	10%削減	9%削減	-	-
47.4%(H26年度)	60.0%	54.0%	50.6%	93.7%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
15,000 kW/年	13,829 kW/年	92.2%	住宅用太陽光発電システム 617kW 増加 【助成実績】住宅用太陽光発電システム 123件、HEMS 52件、住宅用蓄電池システム 46件、家庭用燃料電池システム 10件、太陽熱利用システム 0件、インセンティブ(奨励金) 25件、ゼロ・エネルギー・ハウス 12件	環境政策課
290 kW/年	313 kW/年	107.9%	新厚木南公民館に 20kW の太陽光発電システムを導入(平成28年度末実績:小中学校等14箇所・293kW)、学校施設環境改善交付金の交付決定に伴うプロポーザルの実施(相川中学校)	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
▲9%	-	-	平成28年4月以降、電力小売全面自由化により、東京電力から市内の電力量データを得ることができなくなり、実績値等が算定できなくなった。	環境政策課
3%	100%	3333.3%	防犯灯ESCO事業により、平成28年度までに市内防犯灯全灯をLEDに交換した。	セーフコミュニティ くらし安全課
358基	348基	97.2%	平成29年度は申請なし。引き続き事業の積極的なPRを行う。	商業 にぎわい課
-	1館	-	厚木南公民館新設に伴いLED化した。	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
施設の改修・新築時に検討	19館	-	雨水の有効活用を行った。	環境政策課 各公共施設管理担当
358,751 m ³	399,637 m ³	89.8%	張り紙や放送による啓発、巡回・点検による水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を実施	各公共施設管理担当

4 自動車排出ガスの抑制

実施事業名	事業の内容	指標
サイクルアンドバスライド自転車駐車場の整備	バス停付近に自転車駐車を整備し、自宅から最寄りのバス停まで自転車を利用できる環境を整え、バスの利用を促進し、自動車排出ガスの抑制を促進します。	サイクルアンドバスライド駐輪場の設置箇所数（箇所）
公共輸送機関のバリアフリー化の促進	ノンステップバスの導入を補助し、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。	導入台数（台）
バス停への上屋の設置	バス停に雨や日差しをよける屋根を設置し、快適な利用環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。	上屋が設置されているバス停の箇所数（箇所）
次世代自動車の普及促進	電気自動車などの次世代自動車について情報提供し、普及を促進します。	啓発した回数と対象者数（回・人）
電気自動車用急速充電器の管理	公共施設 5 箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。	急速充電器設置箇所数（箇所）
公用車への低公害車導入	公用車の買い替え時などに電気自動車や 9 都県市指定低公害車を導入します。	低公害車の保有台数（台）
地域のエコドライブの推進	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。	啓発回数（回/年）
公用車運転時のエコドライブの推進	ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を行います。	啓発回数（回/月）

基本施策 2 持続可能な循環型社会の実現

【環境に配慮した循環型社会を目指します】

<目指す将来像>

市民や団体・組織、事業者と連携・協働して、ごみの減量化・資源化を促進するとともに、様々な社会を目指します。

<環境基本計画の指標>

No.	指 標
1	一人 1 日当たりの家庭系ごみの排出量
2	家庭系ごみの減量化率
3	事業系ごみの年間総排出量
4	事業系ごみの減量化率
5	家庭系ごみの資源化量
6	家庭系ごみの資源化率
7	市民満足度調査の数値『「資源とごみの分別の取組が進んでいる」と思う市民の割合』

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
11 箇所	10 箇所	90.9%	公共施設の有効利用及び民有地の借上げ等により用地の確保に努めたが、新たな用地の確保は困難な状況であった。引き続き候補地について検討する。	交通安全課
74 台	74 台	100.0%	バス事業者が導入したノンステップバス 15 台のうち、3 台について一部補助を行った。	都市計画課
103 箇所	102 箇所	99.0%	バス事業者の上屋及びベンチの設置について補助を行った。(2基)	都市計画課
2 回/年	2 回/年	100.0%	イベントでのチラシの配布、電気自動車と V2H を同時期に購入・設置した際の助成制度の周知	環境政策課
6 箇所	6 箇所	100.0%	保守、点検等適正な維持管理	産業振興課 財産管理課
75 台	100 台	133.3%	9 都県市指定低公害車の見直しにより、保有している新型クリッパーが低公害車に認定されたため、保有台数が大幅に増加した。	公用車保有各課
1 回/年	1 回/年	100.0%	電気自動車やHV自動車の導入を促進するため、のぼり旗を設置し、エコドライブの啓発を行った。	生活環境課
1 回/月	1 回/月	100.0%	庁内通知による啓発、朝礼時の啓発等	公用車保有各課

機会をいかして環境問題の意識啓発及び環境教育の普及を図るなど、環境に配慮した持続可能な循環型

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
912 g (H14年度)	632 g	659 g	668 g	98.7%
基準年(H14年度)	30%減量	27.8%減量	26.7%減量	96.0%
27,717 トン(H14年度)	19,400 トン	19,724 トン	19,933 トン	99.0%
基準年(H14年度)	30%減量	28.8%減量	28.1%減量	97.6%
11,685 トン(H14年度)	21,400 トン	20,454 トン	18,471 トン	90.3%
15.9%(H14年度)	40%	37.6%	33.6%	89.4%
81.1%(H26年度)	90.0%	85.5%	78.8%	92.2%

1 家庭系ごみの減量の推進

実施事業名	事業の内容	指標
家庭系ごみの減量の推進	資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たりに排出するごみの量を減らします。	基準年度（H14年度）比（%）
マイバッグの普及推進	神奈川県レジ袋削減実行委員会と連携し、マイバッグの併用により、必要以上にレジ袋を持ち帰らないように啓発を行います。	啓発回数（回/年）
リユース（再使用）の推進	市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを定期的を開催することで、家庭で不用になった物品のリユース（再使用）を推進します。	後援回数（回）

2 家庭系ごみの資源化の推進

実施事業名	事業の内容	指標
家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進	資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指します。	基準年度（H14年度）比（%）
ごみ出しマナーの向上の促進	分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。	啓発回数（回）
ごみの排出方法の周知徹底	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。	連携する不動産会社数（社/年）

3 事業系ごみの発生抑制

実施事業名	事業の内容	指標
事業系ごみの発生抑制	事業系ごみの適正な分別やリサイクルの推進、簡易包装の推奨などにより、環境センターで燃やす事業系ごみの量を減らします。	基準年度（H14年度）比（%）
事業者の適正排出指導	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。	対象社数（社/年）
ごみ内容物検査の徹底	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。	検査実施回数（回/年）

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
▲27.8%	▲26.7%	96.0%	自治会等団体及び学校に説明会を実施(21回・380人)	環境事業課
10回/年	15回/年	150.0%	自治会等への適正排出に係る説明会で普及啓発を実施	環境事業課 環境政策課
4回/年	4回/年	100.0%	6月、9月、11月、3月の4回開催	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
37.6%	33.6%	89.4%	適正排出に係る説明会の実施(20回・380人)、資源とごみの正しい出し方ガイドブック(改訂版)及び雑がみ回収袋の全戸配布	環境事業課
-	20回	-	排出マナーの悪い集積所の周辺世帯へ啓発チラシをポスティング(212戸)、外国語啓発看板の設置	環境事業課
192社/年	160社/年	83.3%	不動産会社や大学と連携し、単身者及び学生に「家庭用資源とごみの正しい出し方ガイドブック」及び啓発チラシを配布	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
▲28.8%	▲28.1%	97.6%	事業系ごみの排出量削減(前年度比70トン増)	環境事業課
200社/年	57社/年	28.5%	適正処理のリーフレット送付(6,705社) 不適正排出事業者への訪問指導(57社) 事業系一般廃棄物の家庭系ごみ集積所への不法投棄数が減少し、指導を必要とする件数が少なかったため、達成率が低くなった。	環境事業課
246回/年	221回/年	89.8%	事業系一般廃棄物に係る環境センター搬入時のごみ内容物検査	環境事業課

4 事業系ごみの資源化の推進

実施事業名	事業の内容	指標
事業系ごみの資源化(リサイクル)の推進	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。	講習会等の実施回数(回/年)
本庁舎等から発生する紙類の資源化	本庁舎を始めとする各公共施設から排出される紙類の資源化を図ります。	紙類の資源化量(kg/年)
学校給食センターから発生する紙類の資源化	北部及び南部学校給食センターから排出する段ボールの資源化を図ります。	紙類の資源化量(kg/年)
学校給食廃食用油の資源化①	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を業者に売却し、工業用石けん等に再生利用します。	廃食用油の資源化量(kg/年)
学校給食廃食用油の資源化②	学校給食センターから出る廃食用油をバイオディーゼル燃料として精製し、ごみ収集車両等の燃料として利用します。	廃食用油の資源化量(kg/年)

5 スリムストアー制度の拡充

実施事業名	事業の内容	指標
スリムストアー制度の拡充	市民と事業者が協力してリサイクルやリユースに取り組める制度に拡充します。	制度の拡充

6 グリーン購入の促進

実施事業名	事業の内容	指標
グリーン購入法及びグリーン購入基本指針の推進	公共施設で使用する製品について、グリーン購入法及びグリーン購入基本指針に基づいた選定を推進するとともに、啓発を行い、グリーン購入率を高めます。	公共施設におけるグリーン購入率(%)
行政が使用する物品のグリーン購入の促進①【共通消耗品】	行政が使用する文具、事務用品について、環境負荷の少ない製品を調達し、環境配慮型製品の選定率を高めます。	共通消耗品のグリーン購入率(%)
行政が使用する物品のグリーン購入の促進②【浄書印刷】	古紙配合率の高い製品を積極的に購入し、供給側の企業に環境負荷の少ない製品の開発を促します。	古紙配合率の高い紙製品の購入率(%)
行政が使用する物品のグリーン購入の促進③【共通単価契約物品】	行政が使用する文具、事務用品及び外注印刷物について、環境に配慮した製品を調達します。	グリーン購入する共通単価契約物品の種類(種類)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1回/年	1回/年	100.0%	講習会の実施（多量排出事業者12社（12人））	環境事業課
66,000 kg/年	65,100 kg/年	101.4% (発生抑制)	ミックスペーパーの100%再利用 職員に紙ごみ減量化を周知徹底	財産管理課
18,500 kg/年	18,230 kg/年	101.5% (発生抑制)	ダンボールの100%再利用	学校給食課
12,800 kg/年	19,830 kg/年	64.5% (発生抑制)	廃食用油の100%再利用	学校給食課
15,000 kg/年	14,469 kg/年	103.7% (発生抑制)	廃食用油の100%再利用	学校給食課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
-	-	-	市ホームページ及びあつぎ地域SNSで 認定店を紹介	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
85%	84.3%	99.2%	単価契約物品にグリーン購入適合品を選 定、庁内への周知啓発、グリーン購入調達 率調査の実施	環境政策課
100%	95.0%	95.0%	共通消耗品について環境配慮型製品の購 入を推進、リユース品の積極的な使用等 職員のコスト意識の徹底	行政総務課
65.5%	74.1%	113.1%	古紙配合率が高い製品の積極的な購入	行政総務課
27種類	27種類	100.0%	事務用紙製品、事務用文具、雑貨、電 気、グラウンド用品、封筒について環境 に配慮した製品を選定	契約検査課

基本目標 2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

【人と生き物が自然の恵みを享受できる環境を創出します】

市民、団体・組織、事業者、行政が連携・協働して、あつぎの多様で豊かな自然環境の保全や森林のまた、自然豊かな谷戸や河川など、水辺とふれあう環境を創出します。

基本施策 1 自然と共生する社会の実現

【自然の恵みを大切にし、活用する取組を推進します】

<目指す将来像>

豊かな自然を保全するため、「里地里山保全等促進条例」に基づき、人と自然の共生に向け、生物多保全・活用できる社会を目指します。

<環境基本計画の指標>

No.	指 標
1	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動回数
2	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動の参加者数
3	整備・保全された森林・緑地の面積
4	自然とふれあえる場の整備箇所数
5	市民満足度調査の数値『「自然環境の保全と活用が推進されている」と思う市民の割合』

1 みどりとのふれあいの場の創出

実施事業名	事業の内容	指標
市民との協働による里地里山の保全	里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定、活動団体及び活動協定の認定、活動の支援をすることにより、活動の地域を増やし、里地里山の保全、再生、活用を図ります。	活動地域（箇所）
農業体験型農園の開設支援	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。	体験型農園の開設数（箇所）

2 希少動植物の保全

実施事業名	事業の内容	指標
厚木市版レッドデータ報告書の作成	自然と共生するまちづくりの推進に役立てるため、オオタカ観測調査や厚木市版レッドデータ報告書の作成を行います。	オオタカの観測調査(回/年)・レッドデータ報告書(回/計画期間)
生物多様性生きもの調査の推進	本市の生物多様性の実態を把握し、その対応に資するため、「写マップあつぎ外来生物調査隊」のサイトを運用し、市民と協働による生きもの調査を実施します。	投稿件数（件）

3 山林・森林の健全な成長の推進

実施事業名	事業の内容	指標
市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進	森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。	活動回数（回/年）

公益的機能を再生するとともに、農地の有効利用を推進します。

様性に配慮し、市民、団体・組織、事業者との連携・協働により、里地里山を始めとした自然の恵みを

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
28回(H25年度)	100回	78回	47回	60.3%
770人(H25年度)	1,010人	980人	348人	35.5%
65ha(H25年度)	108ha	87.0ha	85.2ha	97.9%
21箇所(H25年度)	30箇所	26箇所	26箇所	100.0%
54.2%(H26年度)	58.0%	56.0%	55.6%	99.3%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
6箇所	6箇所	100.0%	里地里山保全等促進委員会の運営、6つの活動団体に補助金を交付し、活動支援を行った。	環境政策課
2箇所	2箇所	100.0%	飯山農楽校の開設を支援 交付額 1,950千円	農業政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
各1回/年	各1回/年	100%	オオタカの観察調査の実施、厚木市版レッドデータ報告書を作成した。	環境政策課
-	24件	-	「写マップあつぎ外来生物調査隊」のサイトを運用し、24件の投稿があった。	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
11回/年	10回/年	90.9%	厚木市森林ボランティア協会へ交付金を交付、下草刈りを主体に林木の除間伐等を実施	農業政策課

4 山林・森林とふれあえる場の整備

実施事業名	事業の内容	指標
ハイキングコースの整備	観光客の利便性を確保するため、年間を通じてハイキングコースの整備や清掃を行います。	ハイキングコース数 (コース)
健康づくり村の推進	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした森林セラピー体験や健康づくりなどを実施し、自然親しむ場を提供します。	実施回数 (回/年)

5 生物多様性に関する普及と啓発

実施事業名	事業の内容	指標
生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発	生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。	実施回数 (回)

6 外来種に関する啓発と駆除

実施事業名	事業の内容	指標
外来種に関する啓発と駆除	在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。	啓発及び駆除活動 (回)

基本施策2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現

【消費者に生産者の顔が見える都市農業や林業を振興します】

<目指す将来像>

農業の担い手の育成や農地の有効利用、新鮮で安心・安全な農畜産物の地産地消などの支援を進める

<環境基本計画の指標>

No.	指標
1	有効活用が図られた遊休農地の面積
2	農業体験の参加者 (※H28年度で事業終了)
3	朝市・夕焼け市の来場者数
4	間伐材の搬出量

1 農地流動化の促進

実施事業名	事業の内容	指標
農地流動化の促進	農地の貸借による利用権設定を行った貸し手・借り手に奨励金を交付し、農地の流動化を推進します。	農地流動化面積 (ha)

2 農業従業者の育成

実施事業名	事業の内容	指標
農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。	支援する団体数 (団体/年)

3 鳥獣被害対策

実施事業名	事業の内容	指標
鳥獣等の被害対策	有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。	農作物被害額減少率 (%)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
8 コース	8 コース	100.0%	清掃活動の実施による美化及びヤマビル被害の軽減、倒木の早期発見及び危険箇所への迅速な対応	観光振興課
32 回/年	29 回/年	90.6%	健康づくり大学及び森林セラピー体験を広く市内外へ周知するため、PR用広告を作成	観光振興課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
4 回	4 回	100.0%	エコツアー、フォーラムの開催、外来種対策などの普及啓発を実施	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
-	5 回	-	オオキンケイギク等外来種に関する普及啓発、自治会や環境団体等と連携した駆除活動を実施	環境政策課

とともに、鳥獣被害対策や森林資源の活用支援などに取り組み、都市農業及び林業の振興を図ります。

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
1.5ha (H25年度)	18ha	9 ha	14 ha	155.6%
25 組(H25年度)	40 組	31 組	-	-
71,900 人(H25年度)	100,000 人	85,000 人	84,030 人	98.9%
44 m ³ (H25年度)	500 m ³	400 m ³	367 m ³	91.8%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
90.0ha	109.3ha	121.4%	交付金額 6,570 千円、交付人数 422 人	農業政策課 農業委員会

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
3 団体/年	3 団体/年	100.0%	厚木市青空クラブ30 万円、・厚木市農協青壮年部10 万円、厚木市農業経営士会10 万円	農業政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
70%	70.8%	98.9%	サルの追い払い、サル(69頭)及びシカ(128頭)の捕獲、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理、ハコワナの貸出し等によるアライグマ等小動物の捕獲(115頭)	農業政策課

4 地産地消の促進

実施事業名	事業の内容	指標
農業まつりの開催支援	農業を紹介・PRするため、農畜作物の品評会や即売会を行う農業まつりの開催を支援します。	農業まつりの開催（回/年）
朝市・夕焼け市の開催	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、朝市、夕焼け市を開催します。	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日
あつぎ食ブランドの普及推進	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信します。	認定数（品目）

5 森林所有者の森林整備支援

実施事業名	事業の内容	指標
荒廃化している森林の整備	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。	森林の整備面積（ha）
森林所有者の森林整備支援	林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。	森林の整備面積（ha）

6 木材利用の促進

実施事業名	事業の内容	指標
木材利用の促進	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。	木材の搬出量（m ³ /年）

基本施策3 河川と共生する社会の実現

【「川のまち厚木」の豊かな河川環境を保全・活用します】

<目指す将来像>

貴重な自然資源である谷戸の水辺環境の保全や市民が親しみやすい自然をいかした河川環境づくり
また、市民の健康を保護し、生活環境を保全するため、引き続き、河川等の水質の保全に努めます。

<環境基本計画の指標>

No.	指標
1	多自然川づくり整備面積
2	親水空間の整備箇所数
3	谷戸水辺再生箇所数
4	市民満足度調査の数値『「河川に親しむ環境が整備されている」と思う市民の割合』
5	水質汚濁に係る環境基準*等達成状況（市内15河川等における水質調査地点においてBOD（生物化学的酸素要求量*）2mg/L以下を満たす割合）

1 多自然川づくりの推進

実施事業名	事業の内容	指標
準用河川恩曾川の改修・水源環境の保全と再生	生態系に配慮した多自然川づくりを進めます。 また、水辺環境の整備等による水源環境の保全と再生を図ります。	整備済面積（m ² ）

2 親水空間の整備

実施事業名	事業の内容	指標
準用河川恩曾川の改修	雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。	整備済箇所（箇所）

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
2回/年	2回/年	100.0%	補助金の交付 味覚祭(8月)、畜産祭・収穫祭(11月)	農業政策課
朝市毎日曜日 夕市毎水曜日	80回	100.0%	朝市51回、夕市29回	農業政策課
45品目	49品目	108.9%	新たに7品目を認定し、49品目を認定 (ゆめみちゃんアイス、あつぎ豚、龍きぬ、愛 甲三郎木綿、純米大吟醸盛升、カバノス、クラ カウワー)	観光振興課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
41ha	39ha	95.1%	林木の除間伐、枝打ち、不用木の除去	農業政策課
63ha	68ha	107.9%	除間伐や枝打ち等による荒廃森林の整備	農業政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
400 m ³ /年	367 m ³ /年	91.8%	公共施設への活用はなかった。 高性能林業機械のレンタル支援	農業政策課

を進めます。

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
67,000 m ² (H26年度)	81,000 m ²	77,000 m ²	77,000 m ²	100.0%
9箇所(H26年度)	10箇所	9箇所	9箇所	100.0%
1箇所(H26年度)	5箇所	1箇所	1箇所	100.0%
55.1%(H26年度)	61.0%	58.0%	59.6%	102.8%
89.3%(H25年度)	92.0%	92.0%	85.7%	93.2%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
77,000 m ²	77,000 m ²	100.0%	生態系に配慮した河川の整備計画を策定 (北久保川、千無川)	河川 ふれあい課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
9箇所	9箇所	100.0%	用地交渉の実施	河川 ふれあい課

3 谷戸水辺再生整備

実施事業名	事業の内容	指標
谷戸水辺再生整備	市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。	整備済箇所 (箇所)

4 河川愛護事業の推進

実施事業名	事業の内容	指標
河川愛護事業の推進	良好な河川環境の創出を図るため、河川敷の清掃、河川敷への植栽及び維持管理を行う団体の活動を支援します。	団体数 (団体/年)
相模川クリーンキャンペーンの実施	市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。	清掃回数 (回/年)

5 水質監視調査の実施

実施事業名	事業の内容	指標
水質監視調査の実施	一級河川、準用河川、水路等 15 流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。	監視ポイント (箇所/年)
地下水汚染の防止	市内の地下水(井戸水)について毎年 10 月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。	調査回数 (回/年)

6 生活排水の適正な処理の推進

実施事業名	事業の内容	指標
公共下水道の整備	公共下水道未普及箇所の整備を推進します。	生活排水処理率 (%)
合併処理浄化槽の普及促進	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、単独浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換する場合に補助金を交付し普及を促進します。	
衛生プラントの適正な維持管理	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。	処理量 (kL)

7 工場・事業場に対する監視・指導

実施事業名	事業の内容	指標
工場・事業場に対する監視・指導	公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。	監視ポイント (系統/年)
環境センターから排出される汚水の監視	環境センターから排出される排水は、焼却炉の温度管理に使用するため、公共下水に放流することはありませんが、緊急事態に備え放流設備を設置しているため、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視を行います。	調査回数 (回/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1 箇所	1 箇所	100.0%	七沢大沢の整備工事に着手（平成 30 年度完成予定）、整備済み箇所の維持管理 市民団体との協議及び整備内容の精査に時間を要したため達成率が低くなった。	河川 ふれあい課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
10 団体/年	10 団体/年	100.0%	地域住民と協働による河川敷の草刈り、絶滅危惧種カワラノギクの保存、花壇の維持管理	河川 ふれあい課
1 回/年	1 回/年	100.0%	5 月 28 日（日）に実施	河川 ふれあい課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
28 箇所/年	28 箇所/年	100.0%	健康項目について環境基準を達成。BOD（生物化学的酸素要求量）は、28 地点中 24 地点で環境基準を達成。河川水質改善のため、引き続き合併処理浄化槽への転換の促進、公共下水道の整備及び接続の促進に係る情報提供を行う。	生活環境課
1 回/年	1 回/年	100.0%	23 箇所中 17 箇所で環境基準を達成。未達成の地下水（井戸水）は、煮沸すれば飲料として使用可。	生活環境課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
93.3%	93.3%	100.0%	愛名地区の下水道未普及箇所に係る設計委託及び工事の実施	下水道施設課
			合併処理浄化槽の補助(49 基)	生活環境課
13,200kL	13,487kL	97.9% (発生抑制率)	し尿及び浄化槽汚泥の適正処理の実施	生活環境課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
14 系統/年	12 系統/年	85.7%	12 事業所（排水系統）の調査を実施。排水基準を超過した事業所（1 箇所：COD（化学的酸素要求量）が 16〔基準値 15 以下〕、大腸菌群数 4,900〔基準値 3,000 以下〕）について指導を行い、改善した。	生活環境課
12 回/年	12 回/年	100.0%	水質検査の実施（基準内）	環境事業課

基本目標 3 安心・安全で快適な美しい都市の実現

【自然と調和した清潔で安全な都市環境を創出します】

都市景観に配慮した公園の整備を行い、緑豊かな住環境を整備します。歩行者や自転車に乗る人が削減を目指します。また、大気、水、土を公害等から守るため監視を行い、安全に生活できる環境

基本施策 1 豊かな生活環境の実現

【緑豊かで美しい生活環境を整備します】

<目指す将来像>

都市化が進む中、まちの美観を保全し、快適な生活環境を整えるため、市民の憩いや安らぎの場となるや不法投棄などのない、住みよい生活環境づくりを進めます。

<環境基本計画の指標>

No.	指 標
1	都市全体の緑地率 (%) (都市計画区域面積に対する緑地 (施設緑地+地域制緑地) の割合)
2	都市緑化の保全活動に参加した団体数 (団体)
3	地域における美化清掃の実施件数 (件)
4	市民満足度調査の数値『「身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている」と思う市民の割合』 (%)
5	市民満足度調査の数値『「環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている」と思う市民の割合』 (%)

1 公園等の整備

実施事業名	事業の内容	指標
公園緑地の整備	新規に公園等を整備するほか、施設の老朽化や機能の低下に応じた改修整備やバリアフリー化、樹木のせん定などの維持管理を行います。	整備済箇所数 (箇所)

2 指定制度によるみどりの保全

実施事業名	事業の内容	指標
緑地の保全	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、保護地区等の指定をして協定を結び、奨励金を交付します。	奨励金交付件数 (件)

3 公共施設の緑化の推進

実施事業名	事業の内容	指標
花未来事業の推進	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。	草花の配布回数 (回/年)
道路植栽の推進	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。	整備箇所数 (箇所)
公共施設の緑化の推進	各公共施設において敷地内の緑化を推進します。	屋上緑化 4 箇所、プランター 95 箇所、壁面緑化 89 箇所 (H26)

4 緑化の支援

実施事業名	事業の内容	指標
屋上緑化の推進	民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。	屋上緑化補助件数 (件)

安心して快適に通行できる通行帯や道路整備を推進するとともに、自動車等による温室効果ガスの提供します。

公園や緑地の整備・改修、都市公園の緑化を進めるとともに、歩行喫煙や落書き、ごみのポイ捨て

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
34%(H24年度)	36%	36.0%	33.1%	91.9%
103団体(H25年度)	120団体	113団体	109団体	96.5%
209件(H25年度)	250件	235件	226件	96.2%
67.2%(H26年度)	75.0%	71.5%	70.0%	97.9%
69.9%(H26年度)	75.0%	72.0%	73.8%	102.5%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
9箇所	9箇所	100.0%	公園へのトイレ、パーゴラ等の設置 広場を多目的に利用できるコミュニティパークに改修整備した。	公園緑地課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
466件	461件	98.9%	ふるさとの森16件(71,603㎡)、保護樹林9件(5,800㎡)、保護樹木62件(78本)、保存生垣105件(3,405m)、斜面緑地保存地区260件(401,229㎡)、自然環境保護地区9件(16,323㎡)	公園緑地課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
2回/年	2回/年	100.0%	登録団体への草花の配布、自主的な植栽及び育成管理の支援	公園緑地課
-	-	-	市内全域で街路樹のせん定や大きくなった樹木の間引、植栽ます等の草刈り、病虫害対策等を順次実施	道路維持課
-	屋上緑化3箇所、プランター94箇所、壁面緑化88箇所	-	保健センターが閉館し、保健福祉センターに統合されたことによる実績値の減	各公共施設管理担当

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
18件	15件	83.3%	平成29年度は、申請なし。	公園緑地課

5 みどりの基金の積立てと活用

実施事業名	事業の内容	指標
みどりの基金の積み立てと活用	積極的に寄附を募るとともに、みどりの保全と緑化の推進を図るため、基金の有効利用を図ります。	積立目標額 (千円)

6 地域美化の推進

実施事業名	事業の内容	指標
地域監視パトロールの実施	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。	パトロール回数 (回/週)
林道の維持管理	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。	パトロール回数 (回/年)
落書きパトロールの実施	「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。	パトロール回数 (回/年)
河川美化の推進	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近の美化清掃を行います。	清掃回数 (回/年)
観光地やイベントにおけるごみ持ち帰りの推進	観光地やイベント開催時におけるごみ持ち帰りについて啓発活動を行います。	処理したごみの量 (t)
【平成 29 年度事業完了】 近隣市と連携した環境美化、不法投棄の防止	広域行政連絡会構成市町村（秦野市・伊勢原市・愛川町・清川村）とともに、県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、県に要望します。	要望回数 (回/年)
ごみ集積所への飛散防止ネットの配布	ごみ集積所を清潔に保つため、カラスよけにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。 また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。	貸与数 (個)
放置自転車対策の推進	放置自転車をなくすよう自転車等駐車場を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。	定点定時観測時の平均放置台数 (台)
本厚木駅周辺のごみ清掃の実施	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。	清掃回数 (回/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
500 千円	2,485 千円	497.0%	ふるさと納税からの寄付金(2,446千円)及びみどりの基金運用益(39,341円)の積み立て平成28年10月から、「あつぎ元気応援寄附金」が「ふるさと納税」にリニューアルされたことに伴い、「ふるさと納税」の19のメニューの一つである「環境保全に関する事業」の一部が「みどりの基金」に充当されることに伴い寄付金額が増加したため、達成率が高くなった。	公園緑地課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
5 回/週	5 回/週	100.0%	パトロールの実施、不法投棄監視カメラの設置、不法投棄物の投棄者の確認	環境事業課
15 回/年	11 回/年	73.3%	巡回パトロールの実施(1回/月)、草刈り・側溝清掃の実施(随時)。台風等による随時パトロールの必要がなかったため、達成率が低くなった。	農業政策課
40 回/年	32 回/年	80.0%	パトロールの実施	生活環境課
8 回/年	8 回/年	100.0%	5月3回、6月～10月各1回、回収量1,430 kg	環境政策課
12.50 t	12.70 t	98.4%	まつり会場内での呼びかけ、商店街・露店等関係団体との協力によるごみの削減	観光振興課
1 回/年	1 回/年	100.0%	毎年、広域行政連絡会を代表し、県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、県政策局市長村課に要望を提出しているが、本年度に県から一定の回答を得たため、平成29年度をもって事業を完了とする。	行政経営課
-	-	ネット 545枚 収納枠 483個 補修材 100セット	折り畳み式収納枠に係る在庫管理方法の改善及び修繕の効率化により、迅速な配布を行った。(折り畳み式収納枠の配布数:前年度比50%増)	環境事業課
5 台	4 台	125.0%	キャンペーンや交通安全教室における条例の周知、放置自転車の整理・移動の強化	交通安全課
1 回/週	1 回/週	100.0%	毎週金曜に、本厚木駅周辺で1回30分を目安にごみ清掃を実施	商業 にぎわい課

7 健康的な生活を守る

実施事業名	事業の内容	指標
大気汚染の防止	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。	注意喚起回数(回)
農薬の適正管理に関する支援	廃ビニールや廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業を推進する資材の導入を支援します。	不要農薬・農薬空き容器回収量(kg/年)
廃ビニールの適正管理に関する支援	廃ビニールの適正処理を支援します。	廃ビニール回収量(kg/年)
環境センターにおける土壌の測定と分析	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。	測定回数(回/年)
工場・事業場における騒音・振動の防止	騒音規制法に基づき、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行います。	調査・指導回数(回)
地盤沈下の監視	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。	採取量報告率(%)
工場・事業場からの悪臭の防止	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。	苦情対応件数(件)
動物愛護管理の推進	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。	狂犬病予防接種率(%)
スズメバチ被害の対策	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。	駆除件数(件)
建築資材等に対する指導	建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気が適切であるかの確認を行います。	確認件数(件)
公共施設建設時の化学物質等の抑制	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。	対象件数(件)

基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現

【地域の特性をいかしたまちづくりを進めます】

<目指す将来像>

それぞれの地域の特性をいかし、景観に配慮した魅力的なまちづくりを進めます。

1 「厚木市景観条例」・「厚木市景観計画」の周知啓発

実施事業名	事業の内容	指標
「厚木市景観条例」・「厚木市景観計画」の周知啓発	事業者、市民等を対象とした景観形成講習会等を行い、都市景観形成の啓発を行います。	講習会の開催回数(回/年)

2 屋外広告物に対する適正指導と措置

実施事業名	事業の内容	指標
屋外広告物に対する適正指導と措置	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除去及び違反者に対する指導を行います。	指導件数(件)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
-	2回	-	大気の状態を確認し、必要に応じて注意喚起を実施	生活環境課
1,000 kg/年	916 kg/年	91.6%	廃農薬の回収と適正処理	農業政策課
5,000 kg/年	5,868 kg/年	117.4%	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、廃ビニールの回収及び適正処理を実施	農業政策課
1回/年	1回/年	100.0%	土壌分析の実施（基準値内）	環境事業課
-	70回	-	騒音規制法に基づく届出の審査と法令順守に係る指導の実施	生活環境課
100%	100.0%	100.0%	地盤沈下の水準測量を実施 水準点全体の沈下は微量と確認した。	生活環境課
-	9件	-	市民から苦情のあった工場・事業場の確認、必要に応じた指導の実施	生活環境課
83.5%	81.8%	98.0%	災害時飼育動物マニュアルを策定、動物愛護ポスター作品の募集、犬の「しつけ教室」・避難訓練の実施、地域猫をテーマに市民講演会の開催、犬の登録及び狂犬病予防注射の実施、猫の適正飼養及び不妊去勢手術費の助成	生活環境課
-	472件	-	市民から依頼のあったスズメバチの巣の駆除	生活環境課
-	42件	-	申請に基づく建設材料及び適切な換気の確認	建築指導課
-	43件	-	建築材料の特定化学物質の確認	建築課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1回/年	1回/年	100.0%	職員を対象とした講習会の実施、パンフレットの配布、ソーシャルメディアを通じた情報発信	都市計画課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
-	1,494件	-	パトロールの実施、違反広告物の除去及び指導、落下や倒壊の危険性が高い広告物に対する除去又は補修の指導	都市計画課

基本施策3 快適生活空間の実現

【市民が暮らしやすい快適な生活環境を整備します】

＜目指す将来像＞

広域的な幹線道路の整備推進、公共交通の充実、鉄道延伸の実現を事業者などに働きかけ、快適に暮ら

1 交通渋滞の解消

実施事業名	事業の内容	指標
狭隘（きょうあい）道路の拡幅	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。	整備済箇所数 (箇所)
交差点部の交通渋滞の緩和	ボトルネックとなっている箇所の交差点部を計画的に改良し、交通渋滞の緩和を進め、道路環境の安全性と快適性を高めます。	整備済箇所数 (箇所)

2 自転車・歩行者通行帯の整備

実施事業名	事業の内容	指標
自転車・歩行者通行帯の整備	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。	整備済箇所数 (箇所)
自転車の安全な利用の促進	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。	啓発回数 (回/年)

3 環境に配慮した道路整備

実施事業名	事業の内容	指標
排水性舗装（高機能舗装）の実施	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。	整備済箇所数 (箇所)
透水性舗装の実施①	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。	整備済箇所数 (箇所)
透水性舗装の実施②	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。	整備済箇所数 (箇所)

すことができるまちづくりを進めます。

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
120箇所	120箇所	100.0%	車両等の通行に支障を来す狹隘道路の拡幅改良工事整備等の実施（35箇所）	道路整備課
8箇所	8箇所	100.0%	交差点部の整備（2箇所）	道路整備課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
157箇所	163箇所	103.8%	本厚木駅周辺中心市街地内の整備が完了したため、本年度は、市域全体の整備計画の策定委託を実施した。	道路整備課
30回/年	27回/年	90.0%	中学生を対象にしたスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室の実施、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携した自転車マナーアップキャンペーン及び交通安全教室の実施	交通安全課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
-	0箇所	-	施工適地なし	道路維持課
-	3箇所	-	透水性舗装の実施	道路維持課
15箇所	10箇所	66.7%	関係機関及び地権者との協議調整に時間を要し、当初予定していた6箇所のうち3箇所について透水性舗装を実施した。	道路整備課

基本目標 4 連携、協働、情報の共有化による推進

【一人ひとりが、主体的に活動できる場を創出します。】

あつぎの環境を守り育てるためには、市民、団体・組織、事業者、行政それぞれが地球やあつぎの連携・協働、情報の共有化を推進し、現在、活動している市民、団体・組織、事業者の輪を広げると

基本施策 1 市民参加・市民協働の推進

【誰もが共感できる協働都市を目指します】

<目指す将来像>

「厚木市自治基本条例」等の実行性の確保や更なる情報公開と市民ニーズの把握に努め、市民協働の

<指標>

No.	指 標
1	イベントやキャンペーンの実施回数
2	イベントやキャンペーンの参加者数
3	講座・体験学習・施設見学会の参加者数
4	環境保全ボランティア活動への市民参加者数
5	ホームページ「市民便利帳」「ごみ・リ」「エネルギー・地球温暖化対策」「環境保全・緑化・公園・河川」のアクセス数

1 環境に係る情報の発信

実施事業名	事業の内容	指標
環境に係る情報の発信 関連項目 全般	環境に関する現状や取組状況、周知事項などを紙媒体やホームページなどで提供します。	市の環境関連サイトへのアクセス数(人)

2 環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

実施事業名	事業の内容	指標
環境フェアの開催(隔年開催) (関連項目 全般)	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。	来場者数 (人/回)
環境問題に関する啓発活動の実施(関連項目 全般)	公民館まつり等においてチラシを配布し、環境基本計画の概要や課題、現状、推進の方法等について周知します。	啓発活動の対象者数(人/年)
ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施(関連項目 基本目標 1・基本施策 2)	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。	啓発活動の対象者数(人/年)
緑のまつりの開催(関連項目 基本目標 2・基本施策 1)	厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。	緑を大切に する必要がある と回答したイ ベント参加者 の割合(%)
さつきまつりの開催支援(関連項目 基本目標 2・基本施策 1)	「さつきまつり」に補助金を交付し、市の花である「さつき」を広く市民に周知するとともに、花を愛する心を育てます。	イベント開催 回数(回/年)
農業まつりの開催(関連項目 基本目標 2・基本施策 2)	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。	来場者数 (人/年)
朝市・夕焼け市の開催(関連項目 基本目標 2・基本施策 2)	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。	来場者数(人)

環境の現況と課題を理解し、自らの役割を積極的に果たしていくことが必要です。
ともに、それぞれの立場で容易に活動できる環境を整えます。

理念に基づく行政運営を推進します。

基準値(基準年度)	目標値(H32年度)	H29年度目標値	H29年度実績	進捗率
53回(H25年度)	60回	58回	38回	65.5%
3,410人(H25年度)	57,700人	66,560人	35,445人	53.3%
118,577人(H25年度)	120,000人	115,380人	111,151人	96.3%
799人(H25年度)	8,600人	8,480人	7,903人	93.2%
107,584件(H25年度)	58,000件	50,000件	45,848件	91.7%

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
50,000人	45,848人	91.7%	環境関連情報の積極的な発信	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
9,000人/回	1,000人/回	11.1%	台風により中止となったため、規模を縮小してミニ環境フェアを市民交流プラザで実施した。	環境政策課
2,200人/年	1,978人/年	89.9%	イベント等で、ダンボールコンポスト(50人)、食品ロス(1,380人)、食品ロスアンケート(98人)もったいない運動(350人)、厚木キエーロモニター募集(100人)のちらしを配布	環境政策課
3,000人/年	2,966人/年	98.9%	イベント等で、もったいない運動(518人)、食品ロス(1,778人)、3010運動(320人)、生ごみの減量(150人)、マイボトル運動(100人)、ごみ対協ニュース(100人)のちらしを配布	環境政策課
97%	98%	101.0%	花と緑のステージ、花き・植木の即売、緑の相談コーナー、緑に親しもう教室、さつき展示会等の実施	公園緑地課
1回/年	1回/年	100.0%	緑のまつりと統合、5月13日・14日に厚木公園で実施	公園緑地課
30,000人/年	79,000人/年	263.3%	11月25日・26日に実施、味覚祭来場者数4,000人、畜産祭・収穫祭来場者数75,000人	農業政策課
85,000人	84,030人	98.9%	朝市来場者数64,020人、夕市来場者数20,010人	農業政策課

実施事業名	事業の内容	指標
相模川クリーンキャンペーンの実施(関連項目 基本目標 2・基本施策 3・施策項目 4)	市民と協働で、三川(相模川、中津川、小鮎川)合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。	参加者数(人/年)
ポイ捨て禁止キャンペーンの実施(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 6)	明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。	参加者数(人/年)
本厚木駅周辺のごみ清掃の実施(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 6)	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。	参加者数(人/年)
違法駐追放キャンペーンの実施(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 6)	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)とし、1箇月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。	参加者数(人/年)

3 環境学習の充実

実施事業名	事業の内容	指標
環境市民学習講座等の開催(関連項目 全般)	エコアップあつぎと連携し、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。	参加者数(人/年)
小・中学校の環境教育の推進(関連項目 全般)	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数(校/年)
エコスクールの取組の推進(関連項目 全般)	小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を推進します。	エコスクール取組校(校)
子ども科学館における環境学習の推進(関連項目 全般)	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。	来場者数(人/年)
地球温暖化の防止に関する普及啓発(関連項目 基本目標 1・基本施策 1)	環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進、エコスクールの取組の推進など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。	参加者数(人)
省エネ診断の実施(関連項目 基本目標 1・基本施策 1・施策項目 2)	中小企業への省エネルギーを向上するため、省エネ診断による支援を行います。	対象社数(社/年)
ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施(関連項目 基本目標 1・基本施策 2・施策項目 1・2)	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。	参加者数(人)
ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施(関連項目 基本目標 1・基本施策 2・施策項目 1・2)	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。	参加者数(人/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
2,950人	2,582人	87.5%	5月28日(日)に実施	河川ふれあい課
150人/年	156人/年	104.0%	本厚木駅前、愛甲石田駅前年5回「ポイ捨て等禁止キャンペーン」を実施	生活環境課
510人/年	263人/年	51.6%	毎週金曜に、本厚木駅周辺で、1回30分を目安にごみ清掃を実施、雨天等により達成率が低くなった。	商業にぎわい課
100人/年	100人/年	100.0%	交通安全指導員と連携し、10月に「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施	交通安全課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
60人/年	59人/年	98.3%	バスで行く施設見学会の実施(参加者20人)、環境写真展の実施(応募数8人・10作品)環境学習講座「『生ごみは、ごみじゃない』～自然の力を借りてみませんか～」(参加者26人)、ジュニアエコリーダー(5人)	環境政策課
4校/年	4校/年	100.0%	エコスクールに取り組む小学校(2校)及び中学校(2校)を助成し、児童・生徒の主体的なエコ活動として、美化活動、緑化活動、自然保護、植物環境の再生等の環境教育を推進した。	教育指導課
7校	7校	100.0%	先生向けのエコスクールセミナーを開催し、市内小中学校の教頭にエコスクールを知ってもらう機会を設けた。	環境政策課
80,000人/年	80,221人/年	100.3%	常設の展示物(自転車発電等)やパッションフルーツ緑のカーテン設置等による子どもたちへの環境知識の提供、ジュニアエコリーダー環境学習講座への講師派遣	青少年課
120人	135人	112.5%	4年目となる「みどりのカーテンぐらんぷり2017」の開催(応募数18件)、みどりのカーテン育成講座及び環境学習講座の実施(参加者117人)	環境政策課
5社/年	10社/年	200.0%	国の補助金を活用した地域プラットフォーム事業として、民間事業者と連携し、市内中小企業を対象とした省エネ診断の実施	環境政策課
-	380人	-	自治会等の団体や学校を対象に実施(21回・380人)	環境事業課
70人/年	68人/年	97.1%	リサイクル体験学習(参加者21人)、夏休み親子リサイクル施設見学会(参加者23人)、リサイクル施設見学会(参加者24人)	環境政策課

実施事業名	事業の内容	指標
事業系ごみの講習会の実施 (関連項目 基本目標 1・基本 施策 2・施策項目 3・4)	事業系ごみの適正排出や更なる資源化を促進するた め、講習会を開催します。	講習会の開催 回数 (回/年)
スリムストアー認証店舗の拡 大(関連項目 基本目標 1・基 本施策 2・施策項目 5)	積極的に環境に優しい取組を実践している店舗をス リムストアーの認証店舗数を増やします。	認証店舗数 (店)
市民との協働による里地里山 の保全(関連項目 基本目標 2・基本施策 1・施策項目 1)	里地里山保全等促進条例を踏まえ策定した里地里山 保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定や 活動団体及び活動協定を認定、活動を支援すること により、里地里山の保全、再生、活用を図ります。	参加者数 (人)
生物多様性生きもの調査の推 進(関連項目 基本目標 2・基 本施策 1・施策項目 2)	市民による(仮称)生き物調査隊を結成し、生きもの 調査を実施します。	生き物調査隊 参加者数 (人)
七沢ふれあいセンターにおけ る自然環境とのふれあいの場 の提供(関連項目 基本目標 2・基本施策 1)	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセ ンターにおける環境学習の機会を提供します。	環境学習実施 回数と参加者 数 (回・人)
七沢ふれあいセンターにおけ る自然環境とのふれあいの場 の提供(関連項目 基本目標 2・基本施策 1)	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及 び青少年団体等への体験学習の場を提供します。	参加者数 (人)
森林づくりに関する活動(関 連項目 基本目標 2・基本施 策 1・施策項目 3)	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体 を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関 する講習会を実施します。	参加者数 (人/年)
健康づくり村の推進(関連項 目 基本目標 2・基本施策 1・施策 項目 4)	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多 様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健 康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供 します。	参加者数 (人)
自転車の走行マナーの向上 (関連項目 基本目標 3・基本 施策 3・施策項目 2)	関係機関や各交通安全関係団体と連携し、自転車 の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。	参加者数 (人/年)

4 環境保全活動の支援

実施事業名	事業の内容	指標
不用品の再使用を推進する活 動の支援(関連項目 基本目 標 1・基本施策 2・施策項目 1)	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭 で不用になった物品の再使用を推進するフリーマ ーケットの活動を支援します。	出店店舗数 (店舗/年)
里地里山の整備に関する活動 の支援(関連項目 基本目標 2・基本施策 1・施策項目 1)	里山において市民が身近な自然とふれあい、稲作や 棚田の修復作業などの里山保全活動を支援します。	団体会員数 (人)
農業体験型農園の開設の支援 (関連項目 基本目標 2・基本 施策 1・施策項目 1)	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、 農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営 する体験型農園の開設を支援します。	開設数 (箇所)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1 回/年	1 回/年	100.0%	「厚木市ごみ減量化及び資源化推進講習会」の実施（多量排出事業者 12 社（12 名））	環境事業課
120 店	110 店	91.7%	市ホームページ及びあつぎ地域 SNS で認証店を紹介	環境政策課
180 人	172 人	95.6%	6 つの活動団体への補助金の交付、新規認定に向け団体との調整を行った	環境政策課
300 人	-	-	「写マップあつぎ外来生物調査隊」の登録者数を実績値として報告していたが、平成 29 年 12 月から新システム「スマ報」に移行し、実績値の算定ができなくなった。	環境政策課
42 回 4,800 人	45 回 2,413 人	実施回数 107.1% 参加者数 50.3%	子ども・親子・全年齢を対象に計 18 事業、ボランティア育成事業を 1 事業を実施 秋に実施した「七沢ふれあいデー」に係る参加者数の集計方法を延べ人数から実数に変更したため、参加者数の達成率が低くなった。	七沢自然 ふれあい センター
25,500 人	26,432 人	103.7%	小学校 23 校、中学校 8 校、青少年団体等 161 団体	七沢自然 ふれあい センター
800 人/年	176 人/年	22.0%	実技体験教室の開催(枝打ち、除間伐等の森林整備) 実績値の算出を市が主管する活動に限定することとしたため達成率が低くなった。	農業政策課
300 人	339 人	113.0%	健康づくり大学厚木キャンパス・森林セラピー体験の実施、効果的な PR の実施	観光振興課
9,000 人/年	7,300 人/年	81.1%	中学生を対象にしたスケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携した自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施	交通安全課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
520 店舗/年	498 店舗/年	95.8%	4 回開催、来場者数約 3,800 人	環境政策課
180 人	172 人	95.6%	6 つの活動団体への補助金の交付、新規認定に向けた団体との調整	環境政策課
2 箇所	2 箇所	100.0%	飯山農楽校の開設を支援 交付額 1,950 千円	農業政策課

実施事業名	事業の内容	指標
生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発(関連項目 基本目標 2・基本施策 1・施策項目 5)	生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。	参加者数 (人)
外来種の駆除(関連項目 基本目標 2・基本施策 1・施策項目 6)	在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。	参加者数 (人)
農業担い手の育成(関連項目 基本目標 2・基本施策 2・施策項目 2)	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談に努めます。	対象者数 (人/年)
農業体験教室の実施(関連項目 基本目標 2・基本施策 2・施策項目 2)	市民を対象とした農業体験事業「農ふれあい教室」を実施します。	参加組数 (組)
親水空間の清掃・草刈り等の支援(関連項目 基本目標 2・基本施策 3・施策項目 2)	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。	支援する団体数 (団体/年)
河川愛護活動の支援(関連項目 基本目標 2・基本施策 3・施策項目 4)	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。	支援する団体数 (団体/年)
花未来事業の支援(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 3)	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。	登録団体数 (団体)
ふれあい花壇の管理等ふるさとづくりの支援(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 3)	市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。	参加者数 (人/年)
地域緑化・公共緑化事業の支援(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 3)	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。	登録団体数 (団体/年)
道路里親制度の推進(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 3)	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。	登録団体数 (団体)
厚木南青少年広場等巡回パトロールの実施(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 6)	厚木南青少年広場及び旭町 3 丁目スポーツ広場の施設等の状況確認(巡視)と合わせてごみ拾いを行い、地域の環境美化を推進します。	参加者数 (人/年)
落書き消去活動の支援(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目)	ボランティア団体等に落書き消去用の溶剤、ペンキ、備品等を支給し、落書きの消去活動を支援します。	貸出件数 (件/年)
ヤマビル駆除活動(関連項目 基本目標 3・基本施策 1・施策項目 7)	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。 ※指標の達成率について ヤマビルの減少は、駆除活動の参加者人数に比例するとして達成率を算出する。(目標値/実績値×100)	参加者数 (人/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1,100人	1,076人	97.8%	生物多様性あつぎ戦略推進委員会の運営、フォーラム（来場者1000人）・エコツアーの実施、外来種対策等を実施	環境政策課
300人	368人	122.7%	5つの地域等でオオキンケイギクの駆除活動を実施	環境政策課
3,800人/年	3,875人/年	102.0%	地域農業者のニーズに応じた各種相談等の実施、農業経営の安定と生産意欲の向上及び地域農業の活性化の推進	農業政策課
31組	-	-	類似の事業をJAあつぎで強化していることから、本事業は平成28年度で終了した。	農業政策課
8団体/年	8団体/年	100.0%	地蔵橋親水広場等10箇所の河川管理施設について8つの地域団体と協働で草刈等を実施	河川ふれあい課
10団体/年	10団体/年	100.0%	地域住民と協働で河川敷の草刈り、絶滅危惧種カワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施	河川ふれあい課
69団体	64団体	92.8%	登録団体への草花の配布、自主的な植栽及び育成管理の支援	公園緑地課
450人/年	252人/年	56.0%	厚木南青少年広場・旭町3丁目スポーツ広場の除草・ふれあい花壇の整備、年4回の実施を予定していたが、うち2回が雨天中止となったため達成率が低くなった。	厚木南地区 市民センター
8団体/年	8団体/年	100.0%	公共性の高い用地等における緑化活動に対し草花を配布し、ボランティア活動を支援	公園緑地課
41団体	44団体	107.3%	草花及び清掃用具等の器材の提供	道路維持課
78人/年	70人/年	89.7%	厚木南青少年広場・旭町3丁目スポーツ広場管理運営委員会と協働でゴミ拾い等の環境美化活動を実施	厚木南地区 市民センター
10件/年	18件/年	180.0%	自治会及びボランティア団体に落書き消去用の原材料を提供	生活環境課
1,200人/年	1,854人/年	64.7%	ヤマビルの生息しにくい環境の整備、忌避剤等の無料配布、駆除活動を軽減するためヤマビルの生息域減少対策を検討する。	農業政策課

5 表彰制度等の充実

実施事業名	事業の内容	指標
表彰制度等の充実(関連項目全般)	市内で環境保全活動を行っている市民や団体・組織、事業者を発掘・PRするために、表彰制度等を検討し、充実させます。	開催回数 (回/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
1回/年	1回/年	100.0%	12月2日に表彰式を開催（対象者27人） （内訳） 「ごみ減量リサイクル標語・ポスター」（応募数1,135点）、「ごみ収集車イメージアップ絵画」（応募数397点）、「動物愛護ポスター」（応募数1,038点）、「みどりのカーテンぐらんぷり」（応募数18点）、「あつぎ環境写真展」（応募数10作品）、「ジュニアエコリーダー」（認定者5人）	環境政策課

重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進

取組1

実施事業名	事業の内容	指標
公共施設への太陽光発電システムの設置促進	公共施設の建設時や災害時の拠点施設となる公共施設へは、太陽光発電システムを優先的に導入します。なお、導入に当たっては、「あつぎ元気地域エネルギー構想実行計画」における選定基準を踏まえ設置します。	創出するエネルギー量 (kW)

取組2

実施事業名	事業の内容	指標
効果的なスマートエネルギー設備の導入支援	住宅用太陽光発電システムを始め、HEMS (ホームエネルギーマネジメントシステム) や家庭用燃料電池システム (エネファーム) など、時機を捉えた効果的なスマートエネルギー設備について、積極的な導入が図られるよう制度や設備の見直しを行いながら支援を行います。	助成件数 (件)

取組3

実施事業名	事業の内容	指標
電気自動車の普及促進と環境整備	走行中のCO ₂ 排出量がゼロである電気自動車 (EV) の普及促進を図るため、PRの機会を確保するとともに、公共施設に設置した充電器 (6台) の利用を促進します。	周知啓発回数 (回/年)

取組4

実施事業名	事業の内容	指標
エコスクール取組校の普及促進	子ども向けの環境学習プログラムであるエコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育て、市内全校での取組を目指します。	エコスクール取組校 (校)

重点施策2 ごみの減量の推進

取組1

実施事業名	事業の内容	指標
ごみの発生・排出抑制の啓発	日常生活の中で環境に配慮した、ごみを発生させない製品を選ぶ発生抑制や調理くず・過剰除去・食べ残し・未開封食品などの食品ロスを削減する排出抑制の啓発活動を行います。また、市民検討委員会を設置し、ごみの更なる減量や超高齢社会に対応するごみの収集方法等について検討します。	事業の進捗状況

取組2

実施事業名	事業の内容	指標
家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発	排出されたごみの組成分析を実施し、不適正に排出されている品目を削減する減量促進の啓発活動を行います。	ごみの組成分析の実施回数 (回/年)

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
181KW	94.7KW	52.3%	平成28年度末実績：5箇所94.7kW（H27～H28年度）、学校施設環境改善交付金の交付決定に伴うプロポーザルの実施（相川中学校） 平成29年度に導入を見込んでいた施設が平成30年度以降の導入に変更されたため、達成率が低くなった。	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
374件	268件	71.7%	住宅用太陽光発電システム 123件、HEMS 52件、住宅用蓄電池システム 46件、家庭用燃料電池システム 10件、太陽熱利用システム 0件、インセンティブ（奨励金） 25件、ゼロ・エネルギー・ハウス 12件 太陽光発電システムの固定価格買取制度による買取価格が下落しているため、達成率が低くなった。	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
3回/年	3回/年	100.0%	次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金の新設、日産車フェア inNTC・防災訓練における普及啓発の実施、合同会社日本充電サービスのホームページに設置場所を掲出	産業振興課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
7校	7校	100.0%	市立小・中学校教師を対象とするエコスクールセミナーの実施	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
市民検討委員会の設置	市民検討委員会の設置	100.0%	平成28年8月から平成29年7月まで9回のワークショップを開催し、提言書を受理した。	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
3回/年	3回/年	100.0%	組成分析の結果を踏まえ、自治会等の団体や学校に対し、適正な分別によるごみ減量促進の啓発を行った。	環境政策課

取組 3

実施事業名	事業の内容	指標
事業系ごみの適正排出と減量の推進	事業系一般廃棄物の減量を促進するため、許可業者の搬入時にごみの内容物検査を実施するとともに、排出事業者への適正分別の指導を行うほか、多量排出事業者の排出状況を把握し、ごみの減量と資源化に係る適切な指導や助言を行います。 また、事業者向けに講習会等を実施するほか、情報の提供や交換を積極的に行い、ごみの減量、資源化に有効な施策の検討を行います。	内容物検査実施回数 (回/年) 講習会開催回数 (回/年)

重点施策 3 生物多様性に配慮した環境整備の推進

取組 1

実施事業名	事業の内容	指標
地域水源林エリアの森林整備（間伐・除伐等）の実施	地域水源林エリア内で市が計画した範囲で、森林所有者が自ら手入れできない森林を借りて、水源涵養を始めとする公益的機能の高い森林づくりを目指し森林整備を進めます	整備面積 (ha)

取組 2

実施事業名	事業の内容	指標
農地の有効利用の促進	都市農業支援センターと連携し、新規就農者等の新たな担い手を活用して耕作放棄地の再生利用を進めるとともに、耕作可能な遊休農地については農地の流動化（貸し手と借り手のマッチング）を促進し、農地の有効利用を図ります。	有効活用が図られた遊休農地の面積 (ha)

取組 3

実施事業名	事業の内容	指標
里地里山活動協定に係る活動への支援	里地里山の保全等を促進するため、里地里山保全等地域を選定し、保全活動を行おうとする団体を認定するとともに、土地所有者との間で締結された協定に係る活動に対して支援します。また、保全等に当たっては、市民や企業、大学などのボランティアの参加を促進します。	活動地域 (箇所)

取組 4

実施事業名	事業の内容	指標
多自然川づくりの推進	「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、河川敷や護岸部の改修を行い、生態系に配慮した川づくりを進めます。	事業の進捗状況

取組 5

実施事業名	事業の内容	指標
谷戸水辺再生整備	谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育・生息環境の保全・再生を図り、自然観察や散策など、親しみやすい水辺環境づくりを推進します。	事業の進捗状況

取組 6

実施事業名	事業の内容	指標
エコロジカルネットワークの形成	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」（昭和52年4月制定）に基づき、斜面緑地などの樹林地や自然環境が良好に保存されている地区の保全を図るとともに、公園については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。	事業の進捗状況

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
246 回/年	221 回/年	89.8%	ごみ内容物検査の実施(221 回)、不適正排出が確認された事業者への戸別訪問による啓発及び指導(57事業者)、多量排出事業者(63社)の聴き取り調査を実施	環境事業課
1 回/年	1 回/年	100.0%	「厚木市ごみ減量化及び資源化推進講習会」の実施(多量排出事業者 12 社(12 名))	

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
3.0ha	3.1ha	103.3%	飯山地区において間伐、枝打ち等を実施 長期整備箇所決定に係る地権者等との協議	農業政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
9ha	14ha	155.6%	新たな担い手による耕作放棄地の再生利用を図った。	農業政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
6 箇所	6 箇所	100.0%	6 つの活動団体への補助金の交付、新規認定に向け団体との調整を行った	環境政策課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
整備計画策定	整備計画策定	-	生態系に配慮した河川整備計画を策定(北久保川、千無川)	河川ふれあい課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
委託	整備工事	-	七沢大沢について整備工事に着手(平成 30 年度完成予定)、整備済み箇所の維持管理	河川ふれあい課

目標値	実績値	達成率	事業内容	担当課
改修・整備	改修・整備	-	保護地区等の指定協定者に対し奨励金を交付(461人)、エコロジカルネットワークの地域拠点として、生物の生息・生育環境の確保に配慮した公園の改修及びコミュニティパークの整備を実施	公園緑地課